

道しるべ



理念 信頼され愛される病院

社会医療法人 愛生会

<http://www.aiseikai-hc.or.jp/>

医療は愛生会

検索



2015年 秋号

vol. 76

トップメッセージ

健康長寿社会に向けて

◆ 院長就任のごあいさつ
総合上飯田第一病院

◆ 診療科のご紹介
乳腺センター
整形外科



Aiseikai
Healthcare
Corporation

健康長寿社会に向けて

社会医療法人 愛生会

理事長 加藤 知行
かとう ともゆき



◆ロコモの前兆？

35歳までサッカーをしていたので足腰には自信があるはずでしたが、いつの間にか足の筋力が落ちて片足立ち時間が短くなっており、ロコモ（ロコモティブシンドローム：運動器症候群）の前兆ではないかと思ひ当たりました。同年代の人よりは体力的に優位にあるのだと誤信して、サッカーを止めた後は運動らしい運動

もせず、ただ家と病院とを往復していたつけが出てきたのでしよう。遅まきながらロコモ体操（ロコモを予防する体操）や休日にはウォーキングをすることにしました。

◆2025年問題

国民の平均寿命が80歳を超えた今、10年後の2025年には日本の人口構成の最大集団である団塊の世代の全員が75歳以上の後期高齢者になる2025年問題が憂慮されています。

高齢になれば疾病にかかるリスクは高くなり、後期高齢者の1人当たりの年間医療費は約92万円で国民平均（約30万円）の3倍と言われ、高齢化による医療・介護費の来年の自然増は6700億円と推計されています。国は増加する医療・介護費を抑制するために、病気になるれば好きな病院に入院して治るまで入院治療を受けられる「病院完結型医療」から、必要な治療だけを入院して行い、その後は自分の住み慣れた地域で療養を続ける「地域完結型医療」へ転換することとしました（これを「地域包括ケアシステム」と言います）。また、一定期間、病院を受診しない



ように健康維持に努力した人にはヘルスケアポイントを付与し、お金や商品券を渡すことも提案しています。これは病気になるってもポイント欲しさに受診を控え、重症になってから受診する人も出てくるのでかえって医療費が高くなる恐れがあります。何よりも景品でつって医療費を抑えようとする発想は国民の健康を考えた政策とは思えません。

◆健康寿命を長く保つために

年々増加する医療・介護費の高騰を抑えることは必要ですが、がん、認知症、ロコモなどは長寿社会の必然・宿命といえます。ならば一人一人がただ長生きするのではなく、健康寿命を長く保つために努力することが望まれます。

健康な生活を送るために生活習慣に留意し、定期的な健診やがん検診を受けて早くに対応するなど、一人一人の普段の心がけがこれからの健康長寿社会を作る上で大切だと思います。

総合上飯田第一病院 院長就任のごあいさつ

総合上飯田第一病院 院長 片岡 祐司
かたおか ゆうじ



◎早いもので、勤続15年

平成27年5月30日より、社会医療法人愛生会総合上飯田第一病院の院長に就任いたしました片岡祐司と申します。平成12年に整形外科医として当院に着任してから、早いもので、勤続

15年となります。その間、多くの諸先輩方にご指導をいただき、同僚や後輩、職員の方々に支えられて今日に至りました。また、診療を通じて、大勢の患者さんやご家族の皆さまと接して、医師としての多くの仕事を学ぶことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

◎地域の住民に愛される病院

さて、少子高齢化社会の到来と社会保険制度の維持・継続のため、政府は急速に社会保障と税の一体改革を推し進めています。この改革の柱は「病床の役割の分化・連携強化、在宅医療の推進」と「地域包括ケアシステム構築の推進」であり、これに基づき政府は様々な施策を打ち出しており、その施策に合わせ私たちの病院の立ち位置も変えざるを得ない状況となっています。そのため、当院も平成26年10月より、地域包括ケア病床38床を新設いたしました。

しかし、政府の施策や時代の要請を十分に

理解しても、本来の医療者としての「患者さんを救うために全力を尽くす」という気持ちを忘れては、私たちの病院の理念である「信頼される愛される病院」を目指すことはできません。私たちの病院は、政府の施策により、仕方なく病院を変えるのではなく、「地域の人たちにとって本当に望まれる良質な医療とは何か」を、すべての職員が主体的に考えて、時流に合った地域の住民に愛される病院に変えていくべきであると思います。

◎病院長そして人工関節・関節鏡センター長として

これまで、整形外科医として診療を行いながら副院長として病院の運営に携わってきました。これからは病院長そして人工関節・関節鏡センター長として、その責務を全うしたいと思います。そのために、皆さまのご指導とご協力を重ねてお願いして、就任のごあいさつとします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

患者さんの心の回復—乳房再建手術—

平成27年6月21日付けで総合上飯田第一病院の副院長に就任いたしました。乳腺センター長と兼任で今まで以上に頑張る所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。



総合上飯田第一病院
副院長兼 乳腺センター長 久保 ともゆき
窪田 智行

乳房再建手術

平成27年6月より、**第2木曜日に「乳房形成外来」**を開設しました。愛知医科大学病院形成外科学教室より永田 亜矢子先生をお招きして、より専門性の高い乳房再建の相談・手術を行っています。乳房再建手術は、失われた乳房の形態を修復することで肉体的のみならず精神的にも乳癌手術前の生活に近づけることに繋がります。乳房再建手術には「同時再建」と「二次再建」があり、再建の方法には大きく分けて、**人工物（ティッシュエキスパンダー、シリコンインプラント）（写真1）**を使用する方法と**自家組織（自分の皮膚や皮下脂肪）を移植する方法（図1）**があります。それぞれ利点・欠点がありますので外来でよく相談してください。

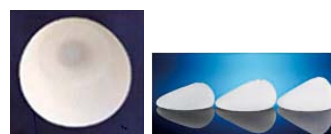


写真1 人工物
エキスパンダー シリコン

乳房再建手術の費用【3割負担の場合】

（自己負担額の目安）

- 自家組織による再建の場合 …… 30～50万円程度
- ティッシュエキスパンダーの挿入手術 …… 20万円前後
- シリコンインプラントの挿入手術 …… 30万円前後

健康保険が適応され、高額療養費の払い戻し制度が利用可能となります。

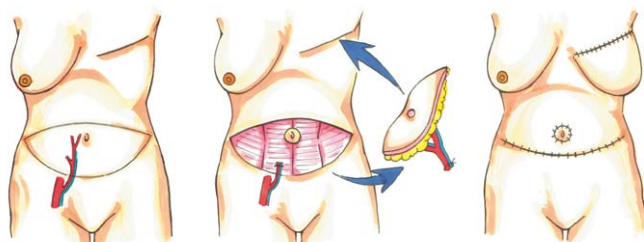


図1 自家組織による再建術

平成27年7月11日（土）第6回上飯田乳がん講演会

「いのちに限りがあると気づいたとき」



慢性骨髄性白血病患者・家族の会「いずみの会」の久田 邦博氏を講師としてお迎えしました。がんの告知で人生が真っ暗になった時の心境、周囲の言葉にどのように励まされたか、また前向きな気持ちに切り替えられたかなど、病気に関係なく生きていく上の人生訓として感銘を受ける講演でした。また、講演後にはグループワークで患者さん同士が医療者を交えて語り合う会が催され、体験談を語り合い、共感、質問などが飛び交っていました。

お知らせ

◆乳がん患者サロン

- 日時** 奇数月第1木曜日 午後3時
- 場所** 総合上飯田第一病院 北館2階 乳腺センター
- 対象** 乳がん患者
- 内容** 同じ病気を体験した人が情報を共有する場

お問い合わせ
総合上飯田第一病院 乳腺センター
TEL(052)991-3111

◆平成27年10月18日⑩は、日曜日に 乳がん検査を受けられる日です



事前予約が
必要です

- 受付時間** 8:30～12:00
- 検査費用** 5,000円(税込)
- 検査内容** 視触診+マンモグラフィ+乳房超音波検査

検査は、女性医師および女性技師が対応します

お問い合わせ
総合上飯田第一病院 予約センター TEL(052)991-3560

寝たきりにならないために—骨粗しょう症の予防と治療—



総合上飯田第一病院
よしだ ひろあき
整形外科部長 良田 洋昇

はじめに

昨年の日本人の平均寿命は男性80.2歳と初めて80歳を越え、女性も86.6歳と過去最高を記録しました。まさに人間80年の時代を迎えたのです。しかし本当に平均寿命が伸びることが喜ばしいことでしょうか？健康寿命という言葉がありますが、これは日常生活に制限がない健康な期間のことです。厚生労働省の調査では、現在平均寿命から健康寿命を引いた年数は男性で9.2年、女性で12.7年と報告されています。この間は自立した生活ができず、介護が必要な期間となります。そのため**平均寿命を延ばすことより健康寿命を延ばすことの方がより重要**と考えられます。

骨粗しょう症について

骨粗しょう症は**骨の強度が低下することにより、骨折のリスクが高くなる疾患**です。閉経後の女性に多く、その数は年齢とともに増加します。骨粗しょう症になると、わずかな外力で大腿骨近位部骨折(太ももの付け根の骨折)、脊椎圧迫骨折(背骨の骨折)などが起こり、時には寝たきりになることもあるため、早期診断、早期治療が重要です。現在全国の患者数は、約1280万人と推定されていますが、その80%以上は未治療と言われています。

骨粗しょう症による骨折が生じやすい部位▶



脊椎エックス線像による健康な骨と骨粗しょう症の骨の違い



健康な人の骨



骨粗しょう症の人の骨

診断

まず、骨が弱くなるような特殊な疾患(甲状腺疾患、副甲状腺疾患、血液疾患、悪性腫瘍など)が無いことを確認します。骨密度は腰椎および大腿骨近位部の骨塩量を測定して数値化します。これが若者の平均値の70%未満であれば骨粗しょう症と診断されます。

予防と治療

毎日の運動が重要です。散歩や階段の上り下りを行うことで骨に負荷をかけることによって骨密度の低下を防ぎます。また筋力が増強してバランスがよくなり、転倒を防ぐことによって骨折のリスクも低下します。食事療法として**十分なカルシウムの摂取、ビタミンD、ビタミンKなどをバランスよくとることも大切です**。

骨粗しょう症の治療薬は患者の年齢と骨粗しょうのタイプ(骨形成と骨吸収のバランス)によって選択します。また同じタイプの薬でも内服薬と注射薬の違いのほかに、

毎日服用するものから1か月に1回服用するものまでさまざまな治療薬があり、最近では**半年に1回の注射薬**も使用可能となっています。骨密度は20歳代をピークとして年々減少していくため、以前は骨粗しょう症の治療は骨密度の低下を防ぐことが目的でした。しかし、近年優れた薬剤が開発された結果、現在では**薬物治療を行えば逆に骨密度を増やすことも可能**であることがわかっています。

元気で充実した生活を送るためにも、まず**骨密度の測定をおすすめします**。

第12回

市民公開講座

テーマ

「糖尿病と言われたら
『糖尿病！あなたの疑問に答えます』」

平成27年5月16日(土) 来場者数 117名



今回の講演は、糖尿病についての話でした。117名の参加者があり、会場からたくさん質問が出され大盛況となりました。



総合上飯田第一病院
糖尿病内科 医長
やまもと ゆきこ
山本 由紀子

糖尿病とは、血糖値が高い状態が続く、
そのためにさまざまな合併症が起こる
病気です

血糖が高い状態が5年以上続くと徐々に合併症が現れます。糖尿病の合併症とは、細い血管の障害でおこる網膜症・腎症・神経障害と太い血管の動脈硬化が原因でおこる心筋梗塞・脳梗塞・手足の壊疽などがあります。その他にも免疫力低下による感染症があります。

患者・医師お互いが協力し合って
初めて治療がうまくいく！

糖尿病の治療には、食事療法、運動療法、薬物療法があります。食事療法は、どのような治療をしている人でも必要な基本的治療法です。食事療法・運動療法は、患者さん自身が行う治療方法です。薬物療法は、主治医がさまざまな種類の薬やインシュリンの中から、患者さんの体や生活スタイルに合うものを選んで処方します。糖尿病の薬にはそれぞれ色々な効果を持った薬があるので組み合わせ使用することもできます。

糖尿病治療の目標は、
毎日幸せに生活しながら
長生きすること

ただ単に血糖値を下げるのが目標ではありません。血糖・体重・血圧・脂質(コレステロール)を良好な値にコントロールしていきましょう。生活習慣を一度に変えることはできないので、健康のために良いことを一つでも始めることが元気で長生きするための第一歩です。

第7回 青空コンサートを開催しました！

青空エコーズ



上飯田スイング
ガールズ&ボーイズ



患者さんに笑顔と勇気をお届けしたいと、職員有志により半年ごとに開催してきた青空コンサートが7回目を迎えました。前回と同じくプロの先生方に指導をお願いし、週1回の練習の成果を披露しました。

バンド「上飯田スイングガールズ&ボーイズ」の迫力あるラテンジャズで幕を開け、恒例のオカリナ演奏のあとは「青空エコーズ」の混声三部合唱のハーモニーをお届けし、締めは音楽療法士さんの指導で会場全員が青と黄のチームに分かれ、うちわを動かして「ほたるこい」の大輪唱バトルで盛り上がりしました。出演者の華やかな浴衣・和装や、司会者の歯科衛生士さんが幕間にフラメンコを披露したのも好評でした。

次回は
12月19日(土)に
予定しています。
お楽しみに！



ひろせ整形外科

診療科目

整形外科・リウマチ科
リハビリテーション科



ひろせ かずよし
院長 廣瀬 和義

開業の経緯

信州大学医学部卒業、刈谷豊田総合病院で研修の後、社会保険中京病院、名古屋第二赤十字病院、名古屋共立病院、総合上飯田第一病院の整形外科で勤務しておりました。手術中心の医療をしておりましたが、手術だけでは救えない患者さんや、手術後に継続してみたい施設が少ないことなどを考え、ひろせ整形外科を開院いたしました。



診療の傾向

関節リウマチ、骨粗しょう症、腰痛、関節痛の患者さんを中心に治療しています。理学療法士が常に6名以上おり、運動療法を中心としたリハビリをしております。総合上飯田第一病院、上飯田リハビリテーション病院退院後のリハビリもしています。また、バイオ製剤を用いたリウマチ治療や超弾性ワイヤーを使った巻き爪治療もしています。

皆さまへのメッセージ

背中や関節の痛み、リウマチなど整形外科疾患は多岐にわたります。痛みを改善することはもちろんのこと、痛みの出にくい身体づくりを手助けいたします。ともに頑張りましょう。



〒462-0853 名古屋市北区志賀本通1-4
TEL(052)911-1700
FAX(052)911-1900
受付時間／午前8:45～午前12:00
午後4:45～午後7:30
休診日／木曜午前、土曜午後、日曜、祝日



上飯田リハビリテーション病院

皆さまへ

私たち職員はいつも笑顔で利用者さんと接しています。在宅生活の支援を目的に、利用者さんの自主性・主体性を引き出すことを心掛け、信頼と安心を提供してまいります。

当院の利用コース案内

クイックコース

短時間で集中的にトレーニングを行い、とにかく運動がしたい方

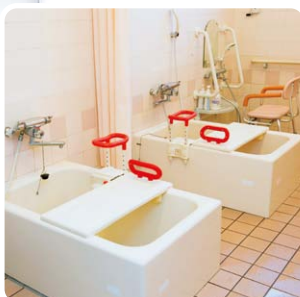
オーダーコース

半日の利用でトレーニングと入浴もでき、長い時間束縛されたくないという方

ベーシックコース

1日利用で食事・入浴があり、日常生活をもとにトレーニングを行うコースで、ご自分でできることを増やしていきたい方

詳しい内容や見学等ご希望の方は、
上飯田リハビリテーション病院 通所リハビリテーションまで
お問い合わせください。 TEL(052)916-3681



介護保険の給付対象となります。
入浴や食事・送迎などのサービスを受けることができ、リハビリテーションを主目的とした日帰りサービスです。
◆どのような人が受けられるのか
病气やけがなどで日常生活に支障を来した方が、リハビリテーションにより、少しでも回復することを目的として利用できます。



健やかな暮らしを応援します
通所リハビリテーション

愛生会からのお知らせ 平成27年10月~12月

日 時		場 所		講 師		
糖尿病教室		毎月第1金曜日 10:30～13:30		総合上飯田第一病院		医師・管理栄養士・理学療法士
糖尿病バイキング教室		2月・5月・8月・11月 第4木曜日 11:30～13:00		南館8階 会議室		医師・管理栄養士
お問い合わせ・お申し込み／ 総合上飯田第一病院 内科外来 TEL (052) 991-3111						
マタニティヨガ教室 費用 300円		毎週火曜日 14:00～16:00		総合上飯田第一病院 南館8階 会議室		助産師
母乳教室 無料		毎月第1土曜日 10:00～11:30				
母親教室 無料		毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30				
ファミリークラス 無料		毎月第1土曜日 13:30～15:30				
安産教室 無料		毎週金曜日 15:00～16:00		総合上飯田第一病院 北館2階 産婦人科外来		助産師など
YYサークル(育児サークル) 無料		毎月第1・第3木曜日 14:00～15:00		総合上飯田第一病院 南館8階 会議室		
※授乳中のママが参加していますので、パパのご参加はご遠慮ください。		対 象 産後2ヶ月～1歳未満の「ママと赤ちゃん」				
お問い合わせ・お申し込み／ 総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL (052) 991-3111						
介護教室 無料		14:00～15:00 10月10日(土)「健康管理」 12月12日(土)「乗り移り」 11月14日(土)「認知症」 12月26日(土)「介護保険制度」		上飯田 リハビリテーション病院 1階会議室		介護福祉士・理学療法士・作業療法士・看護師など
お問い合わせ・お申し込み／ 上飯田リハビリテーション病院 TEL (052) 916-3681						

看護師 募集中

看護学生、現職の看護師の方、病院見学随時受付中です。

お問い合わせは愛生会本部 TEL (052) 914-7071 詳しくはホームページをご覧ください。http://www.aiseikai-hc.or.jp



社会医療法人 愛生会

Aiseikai Healthcare Corporation

理念 信頼され愛される病院

- 一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します
- 一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します
- 一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします

急性期



**社会医療法人 愛生会
総合上飯田第一病院**
●一般病棟(7対1看護配置)
●地域包括ケア病棟
名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
TEL (052) 991-3111

診療体制



●内視鏡センター



●腎センター



●甲状腺・内分泌センター



●乳腺センター



●人工関節・関節鏡センター



●健診センター
(人間ドック・各種健康診断)

回復期



**社会医療法人 愛生会
上飯田リハビリテーション病院**
●回復期リハビリテーション病棟
●通所リハビリテーション
名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
TEL (052) 916-3681

慢性期



**社会医療法人 愛生会
上飯田クリニック**
●人工血液透析
名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地
TEL (052) 914-3387

看護師養成



愛生会看護専門学校
名古屋市北区五反田町110番地の1
TEL (052) 901-5101

愛生訪問看護ステーション
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
TEL (052) 991-3210

あいせいケアステーション
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
TEL (052) 991-3152

あいせいデイサービスセンター
名古屋市北区辻本通2丁目38番地
TEL (052) 991-3548

愛生居宅介護支援事業所
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地CKビル1階
TEL (052) 991-3546

本部 愛生会本部
名古屋市北区上飯田通2丁目37番地
TEL (052) 914-7071

右記のQRコードより総合上飯田第一病院
外来担当医一覧のHPにアクセスできます

Q 総合上飯田第一病院 検索 http://www.kamiida-hp.jp

